

いつも身近な存在でありたいと思っています

# 会宝通信 ~Kaiho journal~

第289号

発行日 2026年1月5日発行

## 2026年 新年のごあいさつ

皆さまあけましておめでとうございます、社長の近藤です。当社では、年初会議に色紙に今年の抱負を書いて全社員で共有するのですが、私はいつもその年の経営方針を書いています。

そこで今年は「全方位シンカ」と書かせていただきました。なぜシンカがカタカナかというと、5つの意味を持たせているからです。

### 新化

これは、常に新しいことへチャレンジするという意味です。昨年の経営方針は「ピンチはチャンス。チャンスはチャレンジ。チャレンジはサクセス」というものでしたが、そのチャレンジを忘れないという意味があります。

### 進化

これは、より良い方向へ変化するという意味です。企業は社会に必要とされることで存在価値が生まれます。ただ新しいことにチャレンジするのではなく、会社が目指す方向に向かっていくかを、一人一人が意識できるようにしていきます。

### 深化

これは、より深いレベルで発展させていくという意

味です。深く考えて行動するためには熱意や情熱が必要であり、そのことを組織として忘れずに行動していきます。

### 親化

親が子どもに愛情を注ぐように、親身になってお客様に接するという意味です。

### 真価

先ほど、掲げた5つのシンカを発揮するために、ものや人の特性や才能が十分に発揮できるかという真価が問われるのが2026年だと考えています。

そして「全方位シンカ」の先には、お客様に喜んでいただく未来があります。今年も「お客様の喜びを我が喜びとする」という経営理念を全社で共有し行動していきますので、本年も何卒宜しく願いいたします。

#### 新化

新しい事への挑戦する

#### 進化

より良い方向へと変化していく

#### 深化

より深いレベルへと発展する

#### 親化

より親身になって接していく

#### 真価

ものや人の特性・才能が存分に発揮される

# キラリと光る存在に

## ●今月の出番●

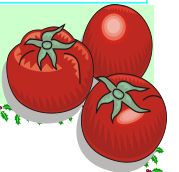
国際営業部 営業支援課  
酒井一愛さん

皆様こんにちは！国際営業部営業支援課の酒井一愛（さかいちなり）と申します。営業支援課は、輸出にまつわる一連の手続きをメインに、営業活動のサポート業務を行っております。入社して約8か月、先輩方が優しくご指導くださるおかげで、毎日多くのことを学んでいます。

少しプライベートなお話もさせてください！私の好きな食べ物の第1位は、ビッグマックとコーラです！そして、第2位の「岐阜タンメン」は、日々1位の座を争っています！「岐阜タンメン」、ご存知でしょうか？愛知・岐阜県を中心に展開しているラーメン屋さんで、先日、ついに石川県にも初上陸しました！一足先に富山・福井県にもオープンしておりますので、お近くにお立ち寄りの際はぜひお試しください（おすすめのトッピングは、バターとうすらです）。と、岐阜タンメンの新入社員のようなコメントになりましたが、会宝産業の一員として、「お客様のために一生懸命になること」を自身の喜びに、これからも業務に邁進してまいります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします！



## 農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

12月は雪や霰（あられ）がちらつき、強風が吹き荒れる北陸らしい冬がやってきました。ハウス内は暖房機があるので暖かいのですが、外での作業には厳しい天候が続きました。そのような中、いよいよトマトの収穫が始まりました。当初の想定より1週間ほど遅れましたが、それでも前作より1か月半ほど早く収穫が開始でき、12月に出荷できることを大変嬉しく思っております。糖度も9.5～11とこの時期では十分で、酸味が少なく、皮も固くなく、美味しく出来上がりました。12月中は収穫量がまだ少ないですが、今後大いに期待が持てる出来栄です。今期も私たちのトマトにご期待ください。

露地ではニンニクと玉ねぎを栽培中です。積雪に備えてトンネルを設置しましたが、一部はあえて設置していません。これは、生育・収穫時の差異を見極め、今後の栽培の確認をするためです。

1月はトマトの栽培管理と温風機管理・出荷、そして資材の準備が主な作業となります。繁忙期となる3～6月に困らないようにするため、先を見越して今のうちに準備を進めます。

いよいよ始まったトマトの収穫。最後まで皆様に喜んでいただける美味しいトマトをご提供できるよう、寒いこの時期でも一同頑張っていきます。（担当：畠中）



会宝農園の野菜は、こちらよりご購入いただけます。ぜひご覧ください。





## 社員海外レポート



あけましておめでとうございます！ Kaiho Middle Eastの畳谷です。昨年も沢山のコンテナをKMEオークションへ出品してくださり、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

アラブ首長国連邦（UAE）が2026年1月1日から、砂糖入り飲料への消費税（エキサイズ税※）のルールを大幅に変更します。これは、飲料の糖含有量に応じて税率が変わる「階層型モデル」の導入です。

現在は一律50%ですが、新制度では、糖分が多いほど税率が上がり、メーカーに減糖を促すインセンティブとなります。これは、肥満や糖尿病が増加するGCC諸国が、公衆衛生向上のために導入する先進的な健康戦略です。

年初に「健康」を目標に掲げる方は多いはず。元気の源は、やはり日々の健康管理です。この先進事例を参考に、私たちが日々の食生活や運動に意識を向け、今年一年、健康で元気に頑張りましょう！

※エキサイズ税：たばこ・酒・砂糖入り飲料など「特定の商品」にだけかかる特別な消費税。



## 今月のパチリ



あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、昨年12月2日、ナイジェリア国家自動車設計開発評議会（NADDC）のオサニピン局長をはじめとする代表団の皆さまが、当社へ来られました。

ナイジェリアはアフリカで最も人口が多い国で、2億3千万人と日本の約2倍になります。現在、自動車産業の成長に伴い、使用済自動車（ELV）の適正処理が重要な課題となっており、昨年より自動車リサイクル法が施行されました。

今回の訪問では、当社のリサイクル工場や技術を視察いただき、「どのようにして資源を循環させるか」について議論が交わされました。

さらに、ナイジェリア初となる環境配慮型ELVリサイクル工場の設立に向け、NADDCと当社の間で基本合意書の調印を行いました。今後は、現地での事前調査から始まり、工場設計、人材育成に至るまで、フェーズを分けて包括的にサポートしていく予定です。

私たちの技術がナイジェリアの環境保全や雇用創出に貢献できるよう、全社を挙げて取り組んでまいります。（担当：川村）



## 相場情報 ～生産部より～



2025年12月 見込み台数

入庫台数 680台

処理台数 600台

あけましておめでとうございます。会宝産業の山口です。

早速ですが、相場の話はというと・・・銅は、鉱山でのトラブルなどで生産量が市場の需要に満たない懸念もあり、価格は高いままです。アルミに関して、電気代の影響や作れる量に限りがあるため、値段は下がりやすく安定していますが、一部の製品には値上がりの波が来ているようです。

一方、鉄はというと、特に中国の景気が良くなり、中国国外への輸出が進んでいます。ここは海外相場の値下りの懸念がありますね。

2026年の初めは、銅とアルミに関しては「相場は強い（高め）」と言えますが、鉄は「景気や為替で相場が上下しやすい」状況になると言えるでしょう。在庫や、各国の貿易状況、景気、為替を見ていく必要がありそうですね。

